

1. 挨拶 人は何を信じるのか

小野寺 融

つい最近、親と揉めたあげく AI の回答を信じた若者が世の中を騒がせました。AI の回答を単純に信じ行動してしまう事態は信じがたいことである。集団の最小単位である家族の存在意義を考え、その結果の影響を斟酌する余裕が無かったのか？家族とは何かを考えせられた事案である。科学の発達していない時代には未知なるものが世の中に満ちていたため、今起きている現象の解や将来の幸せを願った人間は、神仏自然現象にその回答を求めて色んなものを信じて自分の行動の範としてきた。現在は未知なるものが減り全てを知り尽くしてしまった感があり、科学の解を信じ人間の導く生身の解を信じなくなってしまうのかもしれない。人間同士の会話の中からは、様々な気づきや人間の持ち合わせている様々な感情を加味した解決策が生まれるが、質問により得られる AI からの回答には、幅広い回答までは含まれていないのではないかと。また解決策は一つではないので今を幅広く勘案し、何をどう実行するかその順番をも考えて回答しているのか。解決策の一つとして捉えるくらいに留めておきたいものだ。単純に信じてしまう愚は社会の規範を破滅に導く元になるのではないかと憂える。

2. 今年度の事業について

状況 5 月 20 日に恒例の講演会・総会・懇親会が開催されました。総会は 12 名の参加のもと無事に議案も承認されました。引き続き行われた講演会及び懇親会も盛況に終えることが出来ました。今年度も皆様のご協力宜しくお願い致します。

事業の実施予定

企画事業	3 回実施予定
会報	3 回発行予定



講演会 5 月 20 日（水） 北ホテル 2F 秋桜の間

岩手大学名誉教授 INS 地元食の研究会会長 菅原 悦子 氏

「大豆発酵食品味噌の魅力と香りの働き

～自著～『岩手の暮らしを食で楽しむ』に込めた願い～

講師の菅原悦子岩手大学名誉教授は、このたび岩手県県勢功労者表彰を受けられました。まことにめでとうございます。講演は菅原先生の著書「岩手の暮らしを食で

楽しむ」をベースに話され、特に持続可能で健康的な暮らしを支える岩手の食という事で、大豆発酵食品の代表的なものである「みそ」を中心に話されました。「日本人の伝統的な食文化」として「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されましたが、和食は郷土食をベースにし手発展してきたと考えられる。そして岩手県はまさに多少な郷土食が伝承されている「日本人の伝統的な食文化」の宝庫といえる。講演の中では代表事例として沿岸北部の「あずきぱっと」がその事例として挙げられていました。その他、食の嗅覚にまつわる、においの成分の抽出と可視化ということで、におい成分の物質の同定に努力されてきたことが説明されました。これらの根底に貼るのは「食べることは「生きること」という事で、岩手の恵まれた環境を日々の暮らしに生かしていくことで、岩手での楽しく、豊かな暮らしに繋がっていくという事である。普段の日常生活の中では、当たり前と思っている食材も、「伝統食」や「発酵食品」を意識する事で、岩手の恵まれた食文化に触れている問う事を再認識させられた気がした。

3. 会員の移動

退会会員 北田 隆 さん、 大志田 和彦 さん、
入会会員 なし

4. コラム 『野村胡堂・あらえびす記念館訪問記』

志田 満

今回は紫波町彦部にある「野村胡堂・あらえびす記念館」を訪ねてきた。野村胡堂は一体誰だ？という方もいるかと思うが、「水戸黄門」、「暴れん坊将軍」、と並んで昭和のテレビを彩った「銭形平次」の生みの親である。すなわち「銭形平次」の原作「銭形平次捕物控」の原作者である。この原作者である野村胡堂は紫波町出身で、同町の名誉町民第一号でもある。それでは記念館に付けられてる「あらえびす」とは何か？と疑問に思う。「あらえびす」とは胡堂が40歳の頃（大正11年）、当時はめずらしかった、クラシック音楽や美術品の評論を執筆した時に使っていたペンネームであった。「あらえびす」とは、古代中央政権に従わない東国の野蛮な人たちという意味で、蝦夷（えみし）などと同義語と考える。ここで言えることは、胡堂は当時新聞記者、大衆小説の作家、音楽や芸術の評論家という三足のわらじを履いていたことになる。大谷翔平が二刀流として大活躍しているが、胡堂は正に三投流で当時活躍していて、多投流の先駆者のひとりと言えるだろう。さてここで記念館への行き方を補足しよう。所在地は紫波町



【野村胡堂・あらえびす記念館】



【野村胡堂】

彦部というところで、国道456号線沿いにあり、盛岡方面から南下していくと大きな白い建物が左手に見えて来るのですぐわかると思う。北上川の東側に位置しており、東北道紫波ICから約15分で着くとパンフレットには書いてある。記念館入り口近くには野村胡堂の胸像がかざっており、中に入ると胡堂の作品群（銭形平次以外の作品も多数展示）、収蔵した音楽関係の資料等が展示してあった（中は撮影禁止です）。そして胡堂の生い立ちを分かりやすく解説したビデオの上映を見てからの資料展示を見た方が理解しやすいと思った。次に野村胡堂の歴史をひも解いていきたい。胡堂の本名は長一（おさかず）といい、明治15年10月15日に紫波郡大巻村（後の彦部村）の父長四郎、母マサの次男として生まれる。その後岩手県立盛岡尋常中学校（現在の盛岡一高）に入学、同級生には金田一京助がいて、上級生には米内光正がいた。20歳で盛岡中学を卒業して上京、22歳で旧制第一高等学校に入学、25歳で旧東京帝国大学法科仏法（現東大法学部）に入学、28歳で同郷の橋本ハナと結婚、29歳の時に大学を除籍され、明治45年30歳の時に報知新聞社に入社、その後の文筆活動に繋がっていく事になる。昭和6年（49歳）の時に「銭形平次捕物控」の第一作「金色の処女」を発表、同時にあらえびすの最初の著書「蓄音機とレコード」を刊行した。さらにはベートーベンの「第九交響曲」のレコードを輸入して、日本で最初に第九のレコードを聴いたのが野村家の人々であった。その後執筆活動は続き「銭形平次捕物控」は383編にまで達し、戦前戦後を通じて多くのファンを魅了し、「国民的大衆小説」として評価された。昭和31年（74歳）の時に紫波町彦部に胡堂文庫を設け、著書を寄贈した。そして昭和38年に80歳で永眠した。胡堂は同じ村出身の橋本ハナと結婚するが、じつはもう少し若い時分にハナと結婚したいと親に申し出たことがあった。しかし当時は身分の違い（胡堂は農民の出、ハナは士族の出）から両方の親の反対にあって一度結婚をあきらめたことがあった。ところがハナが東京の日本女子大に入学したことで、東京で再会して、何とか結婚にこぎつけたという経緯があるそうだ。初恋を全うした、ロマンチストでもあったのであろう。このハナ夫人は母校の教師を務めていた経験もあるが、胡堂の影に回るのが本筋という事で、黒子に徹した人だった、そしてこのハナ夫人が、銭形平次の妻であるお静のモデルとなったようだ。ここで銭形平次について少し解説しよう。

TVで最初に登場したのは若山富三郎の「銭形平次」である。しかし最も記憶に残ると番組といえば1966年5月4日から1984年4月4日まで、フジテレビ系列で毎週水曜20時から放映された連続テレビ時代劇である。18年（888話）も続いたお化け番組である。この時は大川橋蔵が主演で、女房のお静役には八千草薫、鈴木紀子、香山美子、子分の八五郎には佐々十郎、林家珍平らが演じていた。そし



【神田明神の山門】

て、三代目として風間杜夫、宮崎美子、本場勝美、四代目は北大路欣也、真野あずさ、三波豊和、五代目として村上弘明、東ちづる、石井正則と続いてきた。一時期BSの再放送で村上弘明版の銭形平次を見た記憶がある。ドラマでは「明神下の平次親分」として登場することになる。この明神というのは「神田明神」のことであり、実際に行った事がある方は分かると思うが、神田明神は都内では珍しく、ちょっとした小高い丘の上に建立している。従って参拝するためには階段を登っていかねばならないことになる。遠回りになるが、道路も通っていて車で行けない事もない。多分階段の下あたりの長屋があり、このため明神下の平次となったのだと推定した。江戸時代の岡っ引きには、〇〇町の何某と



【神田明神の銭形平次記念碑】

という呼び名がついていて、例えば黒門町の半七とかが有名であるが、明神下の平次もかなり名が通っていたのであろう。ところで。神田明神には銭形平次の碑が建立されている事をご存知であろうか？実在しない人物の記念碑があることはそれだけ世間に知られた人物で、スーパーヒーローだったのであろう。訪れた際には是非探してみるのも一興かと思う。さてここで江戸時代の警察組織について若干触れておきたい。江戸時代街の治安を維持するため大まかにいうと以下の様な組織構成になっていた。「町奉行—与力—同心—岡っ引き—下っ引き」という構成である。町奉行は組織のトップであり、大岡越前や遠山金四郎等のドラマにもなっているのでわかりやすいと思う。その他の与力は町奉行の下で幹部的な働きをする地位であり代々世襲で地位についていたようだ。その次が同心で捜査や警備の実務を担当していて、今で言うなら刑事というところか？しかし南北をあわせても、同心の数は30人程度であり、江戸市民約100万人の治安を守るのは到底不可能である。そこで登場するのが岡っ引きである。この岡っ引きは同心が私的に雇った手先で、警察業務の末端を担っていた。その数は約500人、岡っ引きの手下である下っ引きが約3000人規模で活動していたと言



【記念館の銭形平次記念碑】

われる。同心が個人的に従えていたのが岡っ引きであり、正規の役職ではなかったのだ。銭形平次はこの岡っ引きにあたるのである。TVで有名な岡っ引きとしては、銭形平次の他に、伝七捕物帳の「伝七」や、岡っ引きどぶの「どぶ」等があげられる。この岡っ引きは、平次や伝七のように弱気を助け強きを挫くヒーローとしてTVでは描かれているが、実際には元犯罪者ややくざ者といった人たちが多かったようだ。江戸の裏社会に通じていた人たちの情報を探るためにはある程度やむを得なかったのだろう。岡っ引きは同心が個人的に雇っていたため、手当も殆どなく、副業を持っていた、中には、ゆすり・たかり等の非合法的な稼ぎで生計を立てていたらしい。では、胡堂は何故岡っ引き平次を主人公とした物語を考えたのであろうか？これは岡本綺堂という新歌舞伎

作家が、コナンドイルの「シャーロック・ホームズ」を読み、刺激を受けて「半七捕物帳」を執筆。「江戸時代のシャーロック・ホームズ」と半七を紹介した。そして胡堂は半七捕物帳を読み、「江戸の情緒や人情味を描いた芸術品、ホームズに匹敵する東西の二大探偵小説」と評価していた。そして胡堂49歳の時に、半七捕物帳のようなものを書いてもらいたいとの打診があり、銭形平次捕物控の第一作「金色の処女（こんじきのおとめ）」を発表した。なぜ銭形となったかといえば、当時なんと名前を付けようかと悩んでいた時、ふと窓の外に目を向けると、「設計施工の銭高組」の大きな看板が目についた。平次の武器は投げ銭と決めていたので、その時の「銭形平次」のアイデアがひらめいたようだ。但し「銭高」をそのまま使うのも面白くないので、「高（たか）」を反対にした「形（かた）」を採用したらしい。その後紆余曲折があったが、昭和6年以降の捕物帳ブームに乗っかっていき、戦後まで続く大作になっていった。じつは太平洋戦争の終戦直後には連合国総司令部は、チャンバラや人殺し等は封建的精神を助長するとして禁止したが、幸いにも捕物帳で活躍する岡っ引きの十手は、警官が持つ警棒であると解釈されたために生き延びることになる。そして胡堂には江戸文化の継承と庶民性という二つの基盤に基づいていた。江戸文化については、神田明神界隈の地理や風物詩や町の成り立ちなど事細かに調べていたようだ。また平次の由来は「平民の次男」から取ったと言われ、平次を人格高潔な人物、社会の理不尽、権力に立ち向かう、法と正義の体現者として位置付けていた。このように江戸文化の継承に推理やトリックを織り交ぜて作り上げた作品は、当時の読者のみならず、現代の人達にも共感を得る作品に仕上がっていったのだと思う。そして、胡堂を平次に、ハナをお静に置き換えて「人間の生きる意味」や「夫婦愛」などを作品に込めていたのであろう。時代小説ファンの筆者としては、同心や岡っ引きが活躍する物語に今でもワクワクしている。多分中学の時に読んだ「シャーロック・ホームズ」や「ジュール・ベルヌ」の影響があるのかもしれない。今の新しい作家さんたちも、「平次」の影響が少なからずあった事と考える。今回岩手が生んだ偉人の一人である、野村胡堂の歴史に触れることが出来て、何か感慨深いものを感じるとともに、その人間性や意外性にも感嘆と共感を覚えた次第である。我が家では紫波オガールや矢巾の岩手医大近くの無印良品に時々行きますが、皆さんも紫波・矢巾方面に行った際には立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

参考

野村胡堂・あらえびす記念館 HP <https://kodo-araebisu.jp>
外崎菊敏著 野村胡堂・あらえびすの研究（銭形平次を読み解く） 2011年発行
HP 銭形平次の部屋 <https://www2u.biglobe.ne.jp/~kazu60/roomna/heiijifil.html>

5. 新たな会員の募集について

新規会員の紹介をお願い致します。会員増は会員の皆様の人脈だよりです。

本会報を使っても構いませんので、お知り合いの方へのお声かけお願いいたします。

連絡先 事務局 志田満

携帯 090-2791-1803 e-mail mitshida.9201@gmail.com

6. 編集後記 「ことしもクマ騒動」

今年もクマ目撃のニュースがTVを賑わしている。昨年は岩手では人的被害がそんなに多くはなかったと記憶しているが、今年は岩手でも複数の方々が被害にあって亡くなっている。最近では岩手大学の工学部と農学部の学生寮がある岩手大学の敷地内でも確認された。今年のクマは昨年の経験を踏まえて人の近くには美味しいものがあると学習しているとの事だ。また、町中に潜むクマの「クマ密度」が高くなってしまって、テリトリー争いの頻発が、今年のクマ目撃情報の多発にもつながっているという方もいるようだ。いずれにしても、普段の生活でクマに出くわす確率は極めて低いと思っていたが、万が一に備えを自助努力で行う必要があると、実感してきた今日この頃である。 以上